

中間市第5次総合計画（素案）に対する  
市民意見提出手続（パブリックコメント）の実施結果について

中間市第5次総合計画（素案）に対する市民意見提出手続（パブリックコメント）を実施したところ、市民のみなさんから貴重なご意見をいただきありがとうございました。  
提出されました意見の概要とこれに対する市の考え方を公表いたします。

実施期間	令和5年1月17日（火）～2月17日（金）
資料閲覧場所等	中間市のホームページで告知 市役所情報公開コーナー（本館1階）、総務部企画課（本館2階）、 市民図書館、ハピネスなかま、人権センター、地域交流センター
応募資格	市内に在住、通勤または通学している人、この計画に利害関係がある 個人または団体
意見提出者数	3名（3件）
意見提出状況	電子メール3名

No.	ページ	行番号、項目など
1	11	将来像

【意見の概要】

将来像として「夢のあるまち なかま」とありますが、夢を見ることは自由であり、誰にでもできるものなので、政策を実践していくことにより「夢のかなうまち なかま」「夢をかなえるまち なかま」を目指すとする方が市の将来像のビジョンとしてはインパクトがあると考えますがいかがでしょうか。

【回答】

貴重なご意見ありがとうございます。ご指摘いただいたとおり「夢のかなうまち」「夢をかなえるまち」のような表現の方が、夢を見るだけで終わってしまうという印象にならず大きな可能性を秘めているというポジティブな印象を持っていただけると考えられますので、「夢がかなうまち なかま」「夢をかなえるまち なかま」にすることについて、審議会に諮ってまいります。

No.	ページ	行番号、項目など
2	24	政策5「教育」

**【意見の概要】**

教育は未来への投資であり、中間市があり続けるためにも重要な要素であると考えます。教育に関することについては文書量が多く、市民の重大な関心事である学校再編の記載もあり、中間市がそれだけ教育に力を注いでいくという強いメッセージではないかと思えます。また、学校再編という大きな課題がある中、子供たちにより良い学習環境を提供すべく中間市に関わる皆さんが一丸となって取り組んでいくことが大事だと思います。こうした中、教育長不在という異例の事態になってしまったことには大いに疑問を感じます。これでは学校再編に向けた取り組みにも遅れが出てしまうのではないのでしょうか。市と市議会がそれぞれの立場で中間市民のために役割を果たすのが本来あるべき姿だと思います。

**【回答】**

貴重なご意見ありがとうございます。多くのみなさんが学校再編について非常に高い関心をお持ちであることは認識しておりますことから、本計画にも教育に関する事項として学校施設の再編に関し触れているところであり、中間市の未来を拓く人材を育てるための取組を鋭意進めてまいります。

No.	ページ	行番号、項目など
3	24	政策5「教育」

**【意見の概要】**

全国的な問題として少子・高齢化社会が見込まれていますが、中間市がこれから生き残っていくためには、教育に特化するべきだと思います。現在、学校の再編について色々な話を耳にすることがありますが、魅力ある学校って何だろうと考えた結果、「学力が高い」「安心して通える環境」だと私は思いました。

中間市の学力が全国的に見てどのくらいの水準かわかりませんが、近隣にはないほどの学力になれば高い教育を受けさせたい親たちが自然と住むようになり、若い世代の人たちで中間市もにぎわうのではないのでしょうか。

学校再編に関するチラシを見る機会がありましたが、何が真実なのか正直わかりません。この総合計画で教育に関する取り組みが色々と書かれていますので、将来の子どもたちにとって最適な教育環境を整えてあげられるようなものとなることを期待しています。

**【回答】**

貴重なご意見ありがとうございます。ご意見にありますように高い学力が一つの魅力となり、これを契機とする移住も十分に考えられます。学力の向上を図ることも重要ですし、豊かな心を育成す

ることも重要です。将来を担う子どもたちが安心して学び生活できるよう、ソフト面とハード面から教育環境を構築してまいります。